

『これからの5年を考える』

庄内地区社会福祉協議会 会長 福村 修

これからの庄内地区も、みんなが生き生きと活躍し、ずっとこのまちに住みたい！
と思える地域であってほしいと思います。お互いに助け合おう、支え合おうという気
持ちが地域に広がっていくような、あたたかい庄内地区をつくっていきたいです。

庄内地区社協 これからも続けていきたい活動

在宅介護者のつどい

毎年2回、在宅で介護をしているご家族を対象とした「在宅介護者のつどい」を開催しています。介護に役立つ情報の提供や、介護者同士の意見交換、悩みの共有ができる繋がり場となっています。



生活援助員・福祉協力員研修

毎年1回、地域の福祉意識の向上を目的に、生活おたすけサービスの生活援助員と庄内地区の福祉協力員が合同で行う研修会を実施しています。一人ひとりが役割を持ち、支える側、支えられる側がお互い元気でいられる地域を目指しています。



地域課題解決事業

地域の様々な関係者で地域について語り合う地域福祉座談会、一人暮らし高齢者の昼食交流会「おじゃったもんせ」、自治公民館単位での「いきいきサロン活動」、認知症学習会など、様々な活動を支援しています。



子どもの学習会「庄内わくわくスクール」

小学生を対象に、楽しい時間を一緒に過ごしながらか学習に取り組み、学習支援だけでなく地域交流を通じて庄内の子どもたちを育むことを目的に長期休みに「庄内わくわくスクール」を実施しています。



庄内地区スローガン

心もまちもあたたかい ずーっと住みたいまち庄内
～やさしい心 感謝の心 思いやりの心～

【基礎情報】(R2. 5. 1)

人口規模 (住基人口)	全 体	7,559 人	世帯数	3,628 世帯
	男 性	3,537 人	自治公民館加入世帯	1,948 世帯
	女 性	4,022 人	自治公民館加入率	53.6%

【庄内地区の現状・課題】計画策定作業と「地域福祉に関するアンケート調査」結果より

- 空き家が増え、そのまま放置されている
- 高齢化率が高い
- 一人暮らしの高齢者が多い。元気な高齢者も多いが、認知症、パニックを起こす人もいる
- 家族と疎遠のケースが多くなってきている
- 立ち止まって挨拶をするなど、優しい子どもが多い
- 高齢者施設への訪問など、子どものボランティア意識、福祉への興味がある
- 子どもの数は増えてきている
- 他地区からの移住者が多いが、馴染めていない人もいる
- 地区社協の取り組みの中に子どもに関する事業や子育て支援に関する事業がない
- 小・中学生の学力が伸び悩んでいる
- 活動拠点である分館の設備が整っていない
- 小さい頃から災害意識を高めることが必要
- 庄内地区まちづくり協議会が主となって防災訓練を毎年行っている
- 周り近所がみんな高齢者。災害時にどうサポートするか
- 公民館ネットワークから外れている人が災害時に心配
- 金銭的な理由で公民館に加入していない世帯や、抜ける世帯もある
- 地域の輪が公民館くらいしかない
- （コロナ問題）地域の活動ができない
- （コロナ問題）県外の家族と会えない。県外から帰省ができず、家族からの支援が受けられない高齢者もいる
- （コロナ問題）高齢者の閉じこもりや、筋力、認知力低下
- 農家が元気！外国人労働者が多い

庄内地区地域福祉活動計画

(計画実施期間・令和3年度～令和7年度)

計画スローガン (大項目)

心もまちもあたたかい すーっと住みたいまち庄内 ～やさしい心 感謝の心 思いやりの心～

中項目	小項目	具体的な取り組み内容
1 小地域（自治公民館単位）での福祉活動の充実と関係機関団体との連携協働できる地域づくりを目指します (地域づくり)	1 - ①これまで取り組んできた事業をさらに充実させていきます	継続)・在宅介護者のつどいの開催 継続)・いきいきふれあいサロン活動支援事業 継続)・訪問座談会 新規)・友愛訪問活動
	1 - ②元気な高齢者が積極的に活躍できる場をつくります	新規)・ボランティアの調査、人材確保 新規)・住民の困りごとに対応するボランティアを発足
	1 - ③学校と地域との連携協働事業を積極的に推進していきます	継続)・学習支援事業「わくわくスクール」 新規)・災害教育
2 多世代のボランティア育成のため事業を充実していきます (人づくり・つながりづくり)	2 - ①おたすけサービスを充実させていきます	継続)・生活援助員の募集 継続)・福祉協力員と生活援助員の合同研修会
	2 - ②ボランティア育成に取り組めます	継続)・認知症学習会 新規)・生活援助員養成講座 新規)・学生ボランティアの調査と募集 新規)・ボランティア活動のポイント化
	2 - ③世代間交流を促進します	継続)・オッシャーベリーハウスの活動への助成 新規)・多面的機能支払制度で行う事業との連携（地域の子どもと生物研究など） 新規)・空き店舗を活用した世代間交流の場づくり 新規)・子育て支援のニーズ調査 新規)・子育て支援活動
3 様々な関係機関・団体が協議できる場づくりに取り組めます (協議の場づくり)	3 - ①地区内の関係機関・団体等の連携を図ります	継続)・庄内地区福祉参加団体意見交換会及び交流会
	3 - ②様々な福祉課題を協議できる場をつくります	継続)・地域生活支援会議
4 地域住民の困りごとに対応できる組織体制づくりを目指します (しくみ・体制づくり)	4 - ①事務局体制を充実強化していきます	新規)・開設日の増設検討
	4 - ②広報 PR 活動を強化します	継続)・広報紙の発行 新規)・事務局開設チラシの作成 新規)・SNS を利用した情報発信